

日 (日曜日)

責争

后五

飛斤



里親養育の現状を説明する職員  
—静岡市葵区

# 里親養育の現状説明

## 葵区 支援取り組みも紹介

NPO法人静岡市里親家庭支援センターは23日、里親説明会を同市葵区で開いた。8人が参加し、職員から里親制度の概要や養育の現状などを聞いた。職員は「虐待や貧困の連鎖を断ち切る支援になる」と里親の必要性を強調。社会全体で子どもを育てる「社会的養護」の認識を持つことや、地域のつながりの重要性などを事例

を交えて説明した。一方で、「子どもは能力も生活環境もさまざま、悩みや不安を抱える里親は多い」として、里親を支援するさまざまな取り組みも紹介した。同センターは市から受託し、出前講

座などによる普及・啓発や相談・支援の活動を行っている。センターによると、2015年4月1日時点で市の里親委託率は43・8%で、都道府県と政令市の中で2番目に高い。(社会部・鈴木明寿)